

住吉小だより



# みどりの風

令和3年10月15日

<http://sumiyoshi.shibata.ed.jp/>

TEL0254-24-1148

## 博報賞・文部科学大臣賞を受賞

～子どもとともに自分の差別意識を見つめ学び続ける「じんけん学習」～

校長 天井 弘

住吉小学校は、今年度、新潟県教育委員会の推薦を受け、公益財団法人博報児童教育振興会が実施している博報賞に応募いたしました。その結果、「独創性と先駆性を兼ね備えた教育活動部門」において博報賞と文部科学大臣賞を受賞いたしました。博報賞は、教育界において歴史と権威のある賞で、今年度で、第52回となります。毎年、全国の多くの学校や教育団体及び個人が応募し、教育界における著名な大学教授等による選考を受け、受賞者が決定されます。博報賞は、応募された多くの取組の中から、特に優れた取組について贈られる賞です。さらに、文部科学大臣賞は、博報賞の受賞者の中から、特に優れた教育活動に授与されます。博報賞と文部科学大臣賞の同時受賞は、たいへんな名誉と受け止めています。

住吉小学校は、昭和63年から2年間、文部省指定同和教育研究を受けたことを契機として人権教育、同和教育を基盤とした教育課程の編成と実施を本格的にスタートさせました。学校のグランドデザインの中心にも人権教育、同和教育を位置付けています。これまで住吉小学校は、長年、新潟県人権教育基本指針に掲げられている13の人権課題等の「社会にある差別問題」から考える「じんけん学習」を全学級で行ってきました。具体的には、性別への偏見や障がい者差別、高齢者差別、外国人差別、新潟水俣病の被害者への差別、被差別部落出身者への差別などについて学び合い、「自分の中の差別意識を見つめる」学習を行っています。

11月下旬には「人権教育、同和教育学習会」を開催し、小中学校だけでなく、市内の幼稚園、保育園、こども園、高校、教育委員会、行政、地域、保護者に案内を出し、「じんけん」学習を公開してきました。また、講演会を開催し、その運営に市人権啓発課、隣保館、自治会連合会、PTAが参画し、人権課題解消に向けて、共同して取り組んできました。

このような長年に渡る、人権教育、同和教育の充実に向けた地道な取組が評価され、博報賞・文部科学大臣賞の受賞につながりました。今後も、住吉小学校の特色ある教育活動として位置付けていくとともに、保護者の皆様、地域の皆様、関係団体の皆様のご理解とご協力を得て、さらなる人権教育、同和教育の充実を図って参ります。

最後に、博報賞・文部科学大臣賞受賞に際しての審査講評を紹介します。

「差別はいけない」と教える授業から、「自分自身の加害性や差別意識を子どもとともに考える」授業への転換を図った点が、極めて高く評価される。様々な資料教材を自作し、生活に生きる学習へつなげている点、教師自身が「かかわりレポート」を通して学び合う点も、他校の参考になる。誰もが皆、差別する側にもされる側にもなりうることを前提とし、自分自身の内なる偏見や無知をみとめることこそを大事にする住吉小学校の取組は、パンデミック下の日本で今、最も必要な教育活動の一つであり、日本の未来への大きな希望である。

# 行ってきました 体験教室！～5年生～

9月17日（金）、5年生は、胎内市乙の新潟県少年自然の家で体験教室を行いました。天候の心配もありましたが、子どもたちが前日に作ったてるてるぼうずが効いたのか、当日は、予定していた活動を全て実施することができました。「自分たちでつくる体験教室」をテーマに、「あいさつ・返事・話の聞き方」を普段の生活から意識してきた成果が随所に表れた体験教室となりました。学校や家では体験できないような、カヌー体験やグラウンドゴルフ、オリエンテーリングを楽しみ、自然を肌で感じる事が出来ました。この体験教室を通して、98名の子どもたちが協力しながら良い思い出をつくらうと頑張ったことで、絆や友情が深まり、また一步5年生として成長することができました。今後も、この体験で学んだことを学校生活に活かしてほしいと思います。



始めは怖かったカヌーも慣れたらスイスイ♪



前日に作ったキーホルダーをつけていざ行こう！



班で協力して、無事ゴール～😊



森が広くて、道に迷いそう (×3 ×)



おうえ！ホールインワン☆



みんなで踊ったマイムマイムで心が1つになったね♪



実行委員さんの司会やあいさつも立派でした！

## 絵画を寄贈いただきました

これまで、職員玄関と校長室に飾られていた絵画（「暮れの市」「北の浜」）計2点を作者である藤田チヨ子様から寄贈いただきました。藤田様からは、以前住吉小学校の子どもたちに絵を教えてくださいましていた新発田市内でも著名な日本画家でいらっしゃいます。機会がありましたら是非ご覧ください。



## 各種コンクールの結果

子どもたちが、夏休みの自由課題の中で取り組んだもののうち、各種コンクールで入賞したものを紹介します。

健康づくりの「絵と標語」					
佳作(絵)	2年		佳作(標語)	1年	
佳作(絵)	3年				
佳作(絵)	3年				
令和3年度 新潟県競書大会					
準特選	2年		準特選	3年	
準特選	4年				



- 18日(月) クラブ活動(3年クラブ見学)
- 19日(火) 絵画作品展(～22日)  
縦割り班面識会
- 20日(水) 6年生PTA行事(6限)
- 20日(水) ～22日(金)  
5年生校外学習(ふれあい館)
- 21日(木) 5年生人権教室(5限)
- 25日(月) 委員会活動  
5年生6時間授業
- 26日(火) CAPワークショップ(5年)
- 29日(金) 1年生校外学習(いくとぴあ)  
チャットタイム



- 1日(月) クラブ活動(最終)  
チャットタイム(2・4・5日)  
3年生校外学習(消防署)
- 2日(火) 全校朝会  
引き渡し訓練(低学年)
- 3日(水) 文化の日
- 5日(金) 特別時程5時間(14:30下校)
- 8日(月) 2年生PTA行事  
4～6年生6時間授業  
家庭学習強調週間(～12日)  
もみじ読書旬間
- 10日(水) 児童朝会
- 12日(金) 5年生学年行事(5限)  
4年生学年行事(15:00～16:00)
- 15日(月) 委員会 5年生6時間授業